

高等部進路見学・学習会

進路見学・学習会において「山梨県立聴覚障害者情報センター」の施設見学および学習会を行いました。施設見学では、手話通訳のためのスタジオ・編集室見学や、音楽を体で感じる事ができるボディソニック体験、手話や字幕付のビデオ番組の視聴などをさせていただきました。学習会では、生活支援担当者より、聴覚障害者のバリア（障壁）について、センターを利用して様々な情報保障が活用できることなどを説明していただき、知ることができました。就労支援担当者からは、卒業後の就労の仕方（一般就労・福祉就労）、就労先や生活において相談することの大切さなどの説明がありました。最後に、手話通訳士の数や派遣先、盲聾者の介助について、聴覚障害者のための学習会についてなど、生徒たちからのたくさんの質問に答えていただき、学習を深めることができました。帰校後、各自が学んだことを丁寧にまとめることで、とても有意義な進路見学・学習会となりました。



スポーツ選手を支える職業

「クラレ」が実施した小学6年生がなりたい職業の2023年第1位は「スポーツ選手」でした。スポーツ選手は、今年も男の子の支持を集めて1位となりました。しかし、プロスポーツ選手になるのは、ほんのわずかなトップアスリートだけです。多くの人が違う職業につくのも現実です。ただ、スポーツをするために「支える」仕事があります。スポーツ選手を支える職業に管理栄養士や料理人、通訳、インストラクター、トレーナー、イベントプロモーター、カメラマンなどがあります。自分の関心のあるものを支える職業を見つけるのもよいのではないのでしょうか。

身につけておくとよい生活技能とは…

「ああ、忘れちゃった。」「しまった。」ということはありませんか。私たちは周りの先生や友達に頼まれたことがあっても、すぐに行動できる時と、忙しいから後でやればいやと考える時があります。でも、忘れやすいですね。そういう時は、メモをとる習慣があるといいです。忘れてはいけない大事なことは「ふせん」に書いて、目につくところに貼っておくと便利です。ぜひ、みなさんもやってみてください。